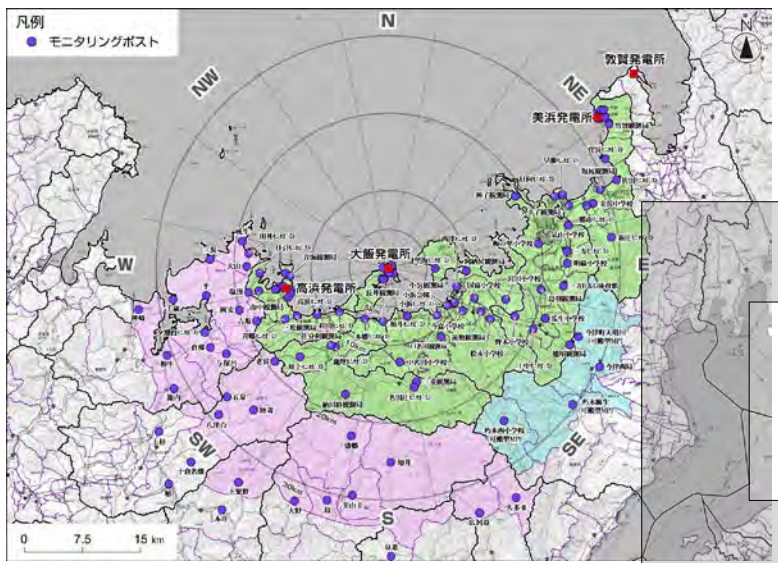


大飯地域の緊急時対応（概要版） ⑥住民の安全確保に向けた主な対策

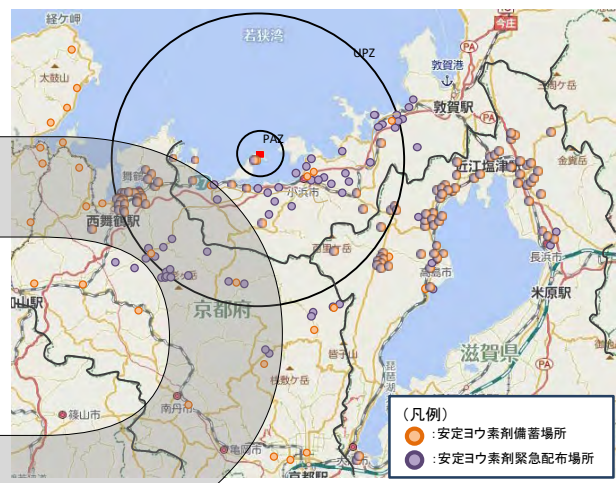
1. 大飯地域の緊急時モニタリング地点及び一時移転等の実施単位

緊急時モニタリング地点100地点を設定し、そこで測定された実測値に基づき迅速に防護措置を講ずる区域を特定できるよう、一時移転等の実施単位毎に関連付けを行っている。



3. 避難住民等に対する安定ヨウ素剤の備蓄と緊急配布

福井県、京都府及び滋賀県では避難住民に対する安定ヨウ素剤の緊急配布に備え、備蓄を実施。また、併せて、乳幼児向けのゼリー状安定ヨウ素剤の備蓄を実施。
緊急配布は関係府県及び関係市町職員が、備蓄先より一時集合場所等に設置する緊急配布場所に搬送の上、対象住民に順次配布・調製を実施。



安定ヨウ素剤備蓄場所

福井県：53箇所
京都府：53箇所
滋賀県：129箇所

府県及び市町職員により、安定ヨウ素剤の搬送を実施

安定ヨウ素剤の緊急配布を実施

福井県：計40箇所（一時集合場所等）
京都府：計53箇所（一時集合場所等）
滋賀県：計14箇所（一時集合場所等）

2. PAZ内の安定ヨウ素剤の事前配布

福井県おおい町及び小浜市では、安定ヨウ素剤の住民説明会を開催し、同時に事前配布を実施した。福井県では平成29年4月現在、850人に配布した。今後も継続して、未配布者に対するフォローを実施。
乳幼児向けのゼリー状安定ヨウ素剤についても事前配布と備蓄を実施。



地区	住民数 (人)	配布者数 (人)
おおい町大島地区	736	595
小浜市内外海地区	267	255
合計	1,003	850

4. 避難退域時検査場所の候補地の設定

避難退域時検査は、府県内及び府県外への避難を想定し選定した候補地において実施。なお、バックグラウンド値の上昇等により、当該検査場所が使用できなくなることも想定し、複数の候補地をあらかじめ準備。



【凡例】
■ 福井県が準備する候補地
■ 京都府が準備する候補地
■ 滋賀県が準備する候補地
■ 舞鶴若狭自動車道
■ 国道27号